

知事メッセージ

●台風第10号への警戒について

台風第10号については、今後も発達し、その強さを表す階級で最も強い「猛烈な」勢力となり、大東島地方を中心に、沖縄本島地方に接近する見込みです。

沖縄気象台による直近の情報では、台風第10号は、大東島地方への最接近が予想される9月6日には、中心気圧が915hpとなり、中心付近の最大風速は55m、最大瞬間風速は80mが予想されております。

暴風警報については、大東島地方においては5日未明から、本島地方においては6日に発表が見込まれているところですが、発達や進路によっては、大東島地方に台風を要因とする「特別警報」の発表も想定しているとのことです。

4日夜から6日にかけては、大東島地方、本島地方での猛烈なしけ、警報級の大雨・高潮のおそれがあります。大雨警報が発表された場合は、土砂災害や低い土地の浸水等にも警戒をお願いします。今後、沖縄気象台が発表する気象情報及び各自治体が発表する避難情報等に十分注意して下さい。

沖縄県では、災害対策本部を設置して台風災害に備えてまいりますが、特に台風が中心が近づく大東島地方の皆様をはじめ、県民の皆様、沖縄にいられている皆様には、次の点に気を付けてくださいますようお願いいたします。

1. 暴風への警戒が重要となります。改めてのご注意ですが、飛ばされやすいものは、建物の中などへ移動させたり、固定するなどの事前準備をお願いします。
2. 断水や停電の発生に備え、水や食料の確保、懐中電灯・ラジオの準備や電池の確認、携帯電話の充電等事前対策に努めてください。
3. 災害時には、「危険な場所にいる人は、避難すること」

が原則です。危険が差し迫る前に早めの避難をお願いします。

4. 現在、コロナ禍にありますので、市町村が開設する避難所だけでなく安全な親戚・知人宅に避難することをご検討ください。
5. そして、避難する際は、マスク・手指消毒液など感染予防を目的とする用品を、できるだけ自ら携行してください。また、発熱等症状のある方は、避難所の受付で申告して頂きますようお願いいたします。
6. 先の台風第9号では、暴風警報が発表される中、屋外での転倒による事故が多く見受けられました。早め早めの台風対策を行うとともに、台風が接近している間は、不要不急な外出は控え、港や海岸等、危険な場所には近づかないでください。また、ドアや窓の開閉に注意するとともに、屋内においても窓から離れるなど、身の安全に注意してください。
7. 「命を守る行動」を最優先に行動してください。避難所への避難が危険な場合は、浸水に対しては2階などへの垂直避難、土砂災害に対しては建物の中でも崖側から離れる、また暴風に対しては窓から離れることなどが考えられます。

皆様には、暴風や大雨等へ十分な警戒を、よろしくお願いします。

なお、台風の特別警報は、確実な避難を完了するため、その規模が想定されるおよそ12時間前に発表されます。今後、発表された場合には、身の安全を守るための確認の機会ととらえ、いち早い行動をお願いするとともに、最大限の警戒をお願いいたします。

令和2年9月4日

沖縄県知事 玉城 デニー